

SONY

VAIO

2009.1

パーソナルコンピューター VAIO  
[type A・type R] カタログ

写真と映像の表現力を、さらなる高みへ。

VAIO: **Photo** edition & **Video** edition



# 表現者の感性を触発する性能が、ここにある。

それは、写真と映像表現への、飽くなき情熱とこだわりに応えるために生まれた。

レンズが捉えた感動をそのままに、デジタル撮影のポテンシャルを最大限に引き出し、イマジネーションを超えた作品へと仕上げる。

表現者の意志と創造力を、より高い次元で満足させるVAIO。写真表現のための[フォトエディション]と、

映像表現のための[ビデオエディション]。その性能が、新たな表現領域へと駆り立てる。



妥協なき写真表現へ。

## Photo edition

>>詳しくは P4 へ



限りなき映像表現へ。

## Video edition

>>詳しくは P8 へ

type A  
[フォトエディション]  
VGN-AW71JB



type R  
[フォトエディション]  
VGC-RT51J



type A  
[ビデオエディション]  
VGN-AW51JGB



type R  
[ビデオエディション]  
VGC-RT71JG



忙しいときほど、見たくなる。写真、音楽、ビデオはもちろん、テレビも最高の画質で楽しめる。もうあの瞬間を逃さない。

詳しくは >> P13 へ



パソコンで、旅をもっと楽しむ。  
VAIOなら、旅やおでかけをもっと楽しめる。  
<http://pcdetabi.wdcl.jp/>



シャッターを切った瞬間の感動を、思いのままに描写する喜びがある。

重なり合う色の妙、光と影が織りなす繊細な陰影、漂う静寂感。

[フォトエディション]は、心が動いた瞬間の感動を、狙ったイメージに表現するために。

「Adobe® RGB高カバー率液晶」や、RAW現像・高精度な色補正などができる「Adobe® Photoshop® Lightroom® 2」を搭載。

さらに撮影・現像・印刷、そのすべての行程で正確な色を再現するICCプロファイルによる

カラーマネジメントの採用など、求めているクリエイティブ環境を実現しました。



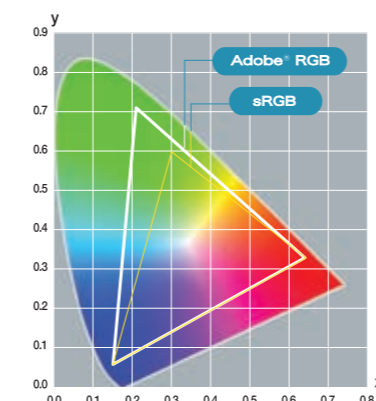
取りこみ	現像	保存	出力
「メモリスティック」やUSB端子に加え、高速CFカードスロットを搭載。大量の写真データを取りこみ可能です。	RAWデータの現像や管理ができる「Adobe® Photoshop® Lightroom® 2」により、高度な写真編集が快適に行えます。	ディスクに保存すれば、仲間への配布も容易です。ブルーレイディスクなら、大量のデータのバックアップにも適しています。	プリンターでの印刷まで正確な色再現を追求。また、HDMI出力端子で大画面テレビでの再生も手軽に楽しめます。

撮影から印刷まで一貫した環境が、とらえた色彩を忠実に再現する。

### 正確な色再現を可能にする

#### Adobe® RGB高カバー率液晶

写真加工を行うディスプレイには、高性能なデジタル一眼レフカメラで撮った写真を忠実に再現できる能力が重要です。特に「正確な色の再現」は、自分の狙った写真に仕上げていく作業には欠かせません。そこで、[フォトエディション]では、一般的なsRGB規格よりも広い色空間が定義されたAdobe® RGB高カバー率液晶を採用。多くのデジタル一眼レフカメラやプリンターなどが対応するAdobe® RGB色域の再現を可能にすることで、デジタル写真の緻密な情報をありのままに再現できます。



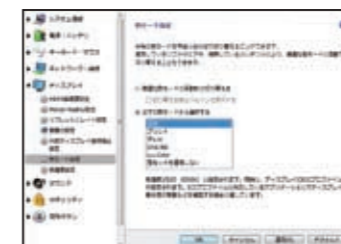
■Adobe® RGBカバー率100%のアンチグレア液晶採用:type A[フォトエディション]は、色純度の高いRGB 3チップLEDバックライトを採用し、Adobe® RGBカバー率100%を実現。18.4型フルHDの大画面ディスプレイ上での豊かな色再現を可能にしました。

■Adobe® RGBカバー率96%の25.5型大画面液晶搭載:type R[フォトエディション]の25.5型フルHD対応液晶はAdobe® RGBカバー率96%を実現。正確な色再現に加え、A3サイズのデジタル写真も原寸表示できる大画面で、快適に作業できます。

### 撮影・現像・出力で、正確な色を管理するカラーマネジメント

デジタル一眼レフカメラやプリンターと連携し、トータルで正確な色再現を実現するには、高精度なカラーマネジメントが求められます。[フォトエディション]では、ディスプレイの表示特性をデータ化したICCプロファイルを搭載。「Adobe® Photoshop® Lightroom® 2」などでの作業時には、ディスプレイの特性に合わせた最適な色補正が可能になり、正確な色を再現できます。

■自動で最適な色モードに切り替え: デジタル写真や動画映像、一般的なソフトウェアの再生など、コンテンツに合わせて最適な画質調整を自動化する「色モード設定」を搭載。設定切り替えの手間がなく、いつでも最適な色を表示できます。



■色温度設定\*をはじめ、詳細な設定が行える「カラーユーティリティ」: デジタル写真のカラーバランス調整で重要な役割を持つ「色温度設定」なども、専用のユーティリティにより、手軽に設定できます。デジタル一眼レフカメラの写真編集に適した6500K、AV視聴に最適な9300K、印刷用の5000Kから選択可能です。



\*type A[フォトエディション]のみ

### ■カラーマネジメントの効果(イメージ)



### さまざまな環境で正確な色再現を可能にするディスプレイフード

ディスプレイの色再現は、照明などの周囲の環境によっても左右されます。例えば、ディスプレイ上では正確な白を再現していても照明の種類や明るさによっては黄色がかった見え方をします。こうした影響をなくすため、[フォトエディション]には専用のディスプレイフードを用意。自宅での作業はもちろん、スタジオなどに持ち運んで使用する場合でも、照明などによる映りこみや色の变化を気にせず、狙い通りの色が再現できているかを確認できます。



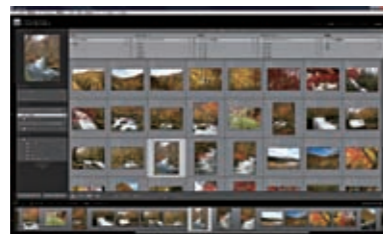
RAW現像やレタッチ、豊富な機能が描写へのこだわりを満たす。

プリントする。ブルーレイディスクに残す。かけがえのない作品になる。



### RAW現像など、多彩な写真の編集ができる「Adobe® Photoshop® Lightroom® 2」

デジタル写真のメリットは、露出量や色補正をはじめ、撮影後にさまざまな修整・加工がPC上で手軽にできることです。こうした高精度な補正や加工を行うためのソフトウェアに、[フォトエディション]では「Adobe® Photoshop® Lightroom® 2」を用意。使いやすいインターフェースを採用し、現像をはじめとするさまざまな作業の効率を高めます。RAWデータの現像では、露光や明るさ、明りょう度、彩度などを自由に調整可能。「ブラシ機能」で必要な部分だけを選択しての焼きこみ・覆い焼きや、ひとつの写真に加えた補正を、他の複数の写真にまとめて適用することもできます。わかりやすい操作で、自在な写真表現に取り組みます。また、「Adobe® Photoshop®」シリーズとの連携では、現像した写真をデータ変換なしで直接表示でき、レタッチなどの加工が画質劣化の心配なく作業できます。



■大量の写真データを効率よく管理・検索できるライブラリ機能:大量に撮影した写真を撮影日時や使用カメラごとに一覧表示させるなど、写真データを一括して管理できます。写真の検索は、「メタデータフィルター」を使用可能です。撮影場所や作成者、ISOスピードレートといった、撮影時に記録されるメタデータを使って写真を検索。撮影機材などのデータごとに写真を分類し、一括して補正を行うなど、効率よく作業できます。また、写真を好みのグループに分けて分類できる「コレクション機能」を使えば、フォルダーごとに写真を整理でき、まとめてスライドショー再生や印刷することが可能。複数のフォルダーをひとつのコレクションにも格納できます。

### ソニーのデジタル一眼レフカメラ「α」ともスムーズに連携

「Adobe® Photoshop® Lightroom® 2」には、ソニーのデジタル一眼レフカメラ「α」用の画質調整パラメーター「αプリセット」を用意。「α」シリーズで撮影したRAWデータに専用プリセットを選択すれば、カメラ本体での現像画質に近い表示が可能。独自の補正を加えることもできるので、さらにこだわった写真表現の追求も可能です。

### 高精度な写真の加工、レタッチができる「Adobe® Photoshop® Elements® 7」

「Adobe® Photoshop® Elements® 7」を使えば、切り抜きや合成、ゆがみの補正、写真のキズ・汚れの除去といった高度な写真加工がわかりやすい操作で行えます。画像解像度やデータ形式を変更して、ブログなどで使いやすいように変換することも可能です。また、分割して撮影した風景をつなぎ合わせて一枚のパノラマ写真に合成したり、豊富なフィルター効果を駆使して写真に演出を加えたり、よりユニークな写真作品を制作できます。ラベル印刷用の豊富なテンプレートも用意しています。

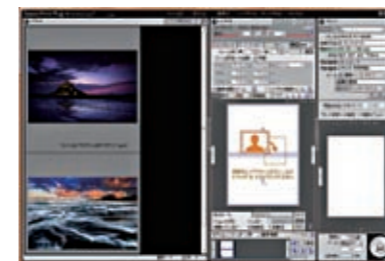
■手順がわかりやすい「ガイド付き編集機能」:レタッチなどの方法をステップ・バイ・ステップでガイドするため、操作に迷わずに写真の加工ができます。



### 難しい設定をすることなく、カラーマネジメント印刷が可能

写真のプリントでもっとも気になるのがディスプレイに表示された写真との色の違いです。これはディスプレイがRGBの3色の光で映像を表示するのに対し、プリンターではシアンやマゼンタといったCMYKインクで印刷するために起こります。こうした色の違いを補正するため、ICCプロファイルによるカラーマネジメントを採用。対応するプリント用紙やプリンターに合わせて正確な色で印刷できます。また、「Adobe® Photoshop® Elements® 7」には「Epson Print Plug-In for Photoshop」を用意。対応するエプソン製プリンター\*を使用することで、難しい設定なしでカラーマネジメントされた印刷ができます。

\*対応するプリンターはセイコーエプソン株式会社のホームページを参照ください。<http://www.epson.jp/>



### 簡単な操作で静止画をディスクに保存「Click to Disc/Click to Disc Editor」

「Click to Disc/Click to Disc Editor」は、手軽な操作でブルーレイディスクやDVDに写真の保存が可能。ドラッグ&ドロップのわかりやすい操作で大量の写真データをディスクにまとめて保存できます。

■ブルーレイディスクの操作性をインタラクティブに進化させる「BD-J」に対応:ブルーレイディスクに保存した写真を、メニューなどを使った快適な操作で楽しめるインタラクティブ機能「BD-J」に対応。撮影した写真を撮影時間順に一覧できる「カレンダービュー」など、ユニークなアルバムを作成できます。ハイビジョン画質なのでカレンダー画面のサムネイルもくっきり表示でき、目的の写真を探しやすくなっています。また、「カレンダービュー」の保存と同時にオリジナルサイズでも写真データの保存を行うので、撮影した写真の整理だけでなく保存用としても活用できます。



### BGM付きスライドショーを作成できる「VAIO Movie Story」

「VAIO Movie Story」なら、撮影した写真をもとに、3ステップのシンプルな操作でBGMやエフェクトのついたスライドショーを作成できます。操作は素材となる写真データを選択したら、「旅行」や「スポーツ」、「イベント」など全6種類の中からテーマを選び、「作成」ボタンをクリックするだけ。写真を再生する順番の入れ替えや、好みのBGMを使用するなどのアレンジを加えることも可能です。完成した作品は大画面テレビで再生したり、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存したりできます。





ハイビジョンのクオリティーを、意のままに操る醍醐味がある。

ハイビジョン映像の精緻な描写力、あふれだす臨場感。

「ビデオエディション」は、その美しさと迫力を余すところなく、より自由に表現するために。

プロフェッショナルなビデオ編集を可能にする「Adobe® Premiere®」に加え、その機能を拡張するソニー独自の「VAIO Edit Components」を搭載。完成度の高い作品へ仕上げる多彩なエフェクト機能の装備など、ハイビジョン画質のまま快適に操れる編集環境を実現。映像表現を追求した、こだわりの作品が生まれます。



取りこみ	編集	保存	再生
デジタルハイビジョン「ハンディカム」で撮ったAVCHD/HDV動画をハイビジョン画質のまま手軽に取りこめます。	ソニー独自のソフトウェアにより、快適なハイビジョン編集環境を実現。多彩な効果を駆使した映像作品づくりが楽しめます。	完成した作品は、「Click to Disc Editor」で手軽にディスクに保存可能。メニュー画面付きのブルーレイディスクも作成できます。	作品を記録したブルーレイディスクやHDMI端子を使って、リビングの大画面テレビでハイビジョン画質の映像を楽しめます。

高度な映像表現を駆使し、プロに迫る作品づくりに没頭する。

「Adobe® Premiere®」と「VAIO Edit Components」で、充実したハイビジョン編集環境を実現

「ビデオエディション」には、プロレベルのビデオ編集が可能な「Adobe® Premiere®」に加え、ソニーオリジナルの専用プラグイン「VAIO Edit Components」を搭載\*。ソニー独自の高画質技術や業務用編集機で培った技術が「Adobe® Premiere®」の機能を強化し、AVCHD/HDV動画のスムーズな編集や、より多彩な演出効果を使った作品づくりが快適にできます。

\*type R [ビデオエディション]はVAIO Updateでの提供を予定しています。



多彩な機能を備える本格的なビデオ編集ソフト「Adobe® Premiere® Pro CS4」\*

ノンリニアビデオ編集の標準的なインターフェイスをベースにしたプロ用ビデオ編集ソフトです。クリップ調整などを行うソース用モニター画面と、演出効果などを確認できるプレビュー用モニター画面を備え、効率よく作業ができます。タイムラインを使った編集では、タイムラインパネルを複数開いて個別に編集して、別のタイムラインにオープニングパートなどとして挿入できます。また複数のカメラで撮影した映像を、同時にプレビューしながら、採用する映像をリアルタイムで切り替えるマルチカム編集にも対応しています。

\*type R [ビデオエディション]に搭載

■作品の完成度を高める、多彩なタイトル編集機能を装備:ハイビジョン画質の美しいタイトルが作成できる「タイトル編集機能」では、滑らかなフォント表示で、スクロールするテロップや、縦書き表示などが可能。文字間のスペースを個別に調整できるカーニング機能も備え、タイトル画面にふさわしい整った文字の配置ができます。また、縁取りや影付き文字、映像が透けて見える透明度の設定などといった文字装飾の追加もできるので、作品のイメージにマッチしたタイトルやテロップに仕上げられます。

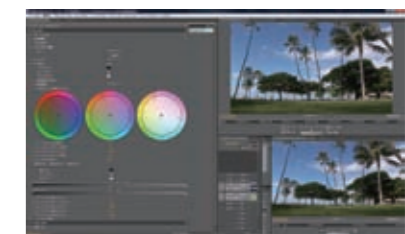


■作品を豊かに演出する、トランジション効果:シーンとシーンのつなぎ目を、さまざまな映像効果で演出する「トランジション効果」を用意。ふたつの映像が重なりながら切り替わる「クロスディゾルブ」や、ページをめくるように場面が変わる「ページピール」など、さまざまな効果が選べます。また、映像にユニークな効果を加える「エフェクト効果」では、回想シーンに適したセピア調や映像をモノクロに変える「モノクロ」、レンズ内部の反射光を再現する「レンズフレア」などが用意されています。



「モノクロ」適用イメージ

■細やかなカラーバランスを調整できる、高度な色補正機能:明部/中間部/暗部の3つの領域での色補正や、特定の領域のみの補正など、細やかなカラーバランスの調整が可能。場面による色味の違いを補正し、作品の仕上がりを向上させます。



■スロー再生も自在に行える「タイムリマップ機能」:早送りやスローモーションなどの再生も可能。スロー再生はフレーム補間により滑らかに再現できます。

わかりやすい操作でビデオ編集ができる「Adobe® Premiere® Elements® 7」\*

撮影した映像を順番にならべていくだけのわかりやすい操作でビデオ編集ができます。「Adobe® Premiere® Pro」譲りのタイムライン編集モードにも切り替え可能です。タイトル作成はユニークな動きのアニメーション効果をテンプレートで用意。タイトルを入力するだけで、動きのあるタイトルが作成できます。多彩なエフェクト効果など、高度な機能を快適に使えるので、誰でも気軽にこだわりの映像作品づくりが楽しめます。



\*type A [ビデオエディション]に搭載



ソニーだからできること。AVCHD/HDV編集をより快適にする。

ブルーレイディスクへ。大画面へ。ハイビジョンの精緻な映像を堪能する。

## AVCHD/HDV動画によるハイビジョン編集が快適に行える機能を搭載した「VAIO Edit Components」

■ハイビジョン映像とSD映像の画質差を最小限に抑える「アップコンバート機能」: 従来のDV動画などのSD映像を、ソニー独自のアルゴリズムでハイビジョン画質にアップコンバートが可能。思い出の映像もきれいによみがえります。



\*画像はイメージです

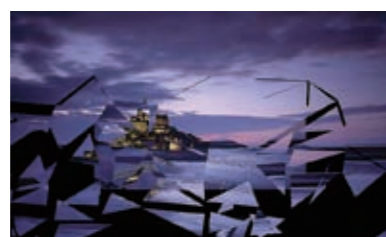
■ハイビジョン動画でも、軽快な動作でビデオ編集ができる「プロキシ編集」: 編集用のプロキシファイルを作成可能。CPU負荷の少ない映像でスムーズに作業でき、編集結果はオリジナルの映像に反映されます。

■スマートレンダリングなど、効率的なビデオ編集環境を提供: スマートレンダリングでは編集した部分だけを再レンダリングすることで、処理時間を短縮し、編集をしない部分の画質劣化も抑えます。レンダリング時のCPU負荷が大きいハイビジョン動画の編集では処理のための待ち時間が長くなりがちですが、「VAIO Edit Components」により、スムーズに編集できます。



スマートレンダリング機能なら、ここだけを変換

■ソニーの業務用編集機に採用された高度な演出効果「VAIOトランジション」: 映像と映像の境界を美しくぼかすワイプパターンなど、魅力的な効果を備えた「トランジション効果」です。一般的な編集ソフトにはないユニークな演出が楽しめます。



「VAIOトランジション」の効果例

## アフレコ編集が手軽に行える「DigiOnSound® 5 for VAIO (HDV対応版)」\*

5.1チャンネルのサウンド素材の作成に対応したマルチトラックサウンド編集ソフト。自在なサウンド加工・編集に加え、編集済みの映像作品にナレーションなどのアフレコ音声を追加できます。アナログ音源のノイズ除去や音質調整なども可能です。

\*type A [ビデオエディション]は「DigiOnSound® 5 L.E for VAIO」搭載

## ビデオ編集作業を快適にする「USBジョグコントローラー」

type R [ビデオエディション]には、コマ送りや早送り/早戻しなど、より快適な編集操作を可能にする「USBジョグコントローラー」が付属。映像素材のIN点/OUT点の指定などもスムーズです。



\*対応ソフトウェアは、「Adobe® Premiere®」シリーズ、「DigiOnSound® 5 for VAIO」、「TMPGEnc for VAIO」シリーズです。

## シンプル操作でショートムービーが作れる「VAIO Movie Story」

使用したい写真や動画を取りこんで、好きなテンプレートを選ぶだけで、エフェクトやBGMのついたショートムービーが完成。ズームなどのエフェクトの際、人物の顔や花などを自動的に画面のセンターに配置する顔認識機能や被写体検出機能をはじめ、BGMに合わせて自然にシーンを切り替えたり、お気に入りの映像を曲のサビに表示させたりする12音解析など、ソニー独自の技術が満載。シンプルな操作で、本格的な演出を実現します。さらに、映像の順番を入れ替えたり、タイトルやコメントを入れたり、こだわりのアレンジも可能です。



## デジタル放送の長時間録画や、動画変換の高速化を実現「VAIO AVC トランスコーダー」\*

これまでソフトウェアで行っていた動画変換を行う専用ハードウェア。ファイル変換処理にかかる時間を高速化し、より快適に編集を楽しめます。また、デジタル放送を画質劣化を抑えながらより長時間録画が可能。DRモード(MPEG2-TS)と比較して、HD長時間モードならハイビジョン画質で最長約3倍、SD長時間モードなら標準画質で最長約11倍録画できます。

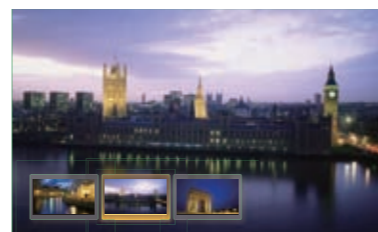
\*対応ソフトは、Giga Pocket Digital, VAIO Content Exporter, VAIO Movie Story, Adobe Premiereシリーズ (VAIO Edit Components 利用時) になります。詳しくはVAIOホームページをご確認ください

## 完成した作品をハイビジョンのままブルーレイディスクに保存

ブルーレイディスクドライブの搭載により、編集した映像作品をハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。

## こだわりのブルーレイディスクが作成できる「Click to Disc/Click to Disc Editor」

「Adobe® Premiere®」などで編集した作品を、手軽にブルーレイディスクやDVDに。ブルーレイディスクの操作性をインタラクティブに進化させる「BD-J」に対応しているので、自動的に編集されたムービーを背景としたトップメニュー画面や本編再生中に使えるポップアップメニューなどを作成できます。また、複数のカメラで同時に撮った映像をメイン画面とサブ画面で表示できる「シンクロ再生」が可能。まるで映画作品のような楽しい機能満載の作品が手軽につくれます。



## 本格的なオーサリングができる「Adobe® Encore® CS4」\*

ブルーレイディスク/DVDオーサリングソフトウェア「Adobe® Encore® CS4」を搭載\*。より自由度の高いメニュー画面の作成をはじめ、本格的なディスクオーサリングができます。

\*type R [ビデオエディション]のみ

## 動画も写真もまとめて管理できる「PMB (Picture Motion Browser)」

取りこんだ動画や写真を撮影日時やフォルダーごとに自動で整理してくれる動画・静止画の管理ソフトウェア。動画ファイルは一定間隔でサムネイル表示できるので、見たい場面がすぐに探せます。



## 広色域再現が可能な液晶を搭載

広色域再現が可能な「リッチカラー」に対応。ビデオ編集時の詳細なカラー調整はもちろん、完成した作品の鑑賞でも、ハイビジョンの美しい映像を余すところなく表現できます。

■25.5型の大画面で「リッチカラー」に対応: type R [ビデオエディション]の25.5型フルHD対応液晶はNTSC比約103%\*を実現。大画面ディスプレイ上での豊かな色再現を可能にしました。\*u/v色度図による

## 「リッチカラー」に対応した「クリアブラック液晶」: type A [ビデオエディション]はNTSC比約104%\*を実現。

\*u/v色度図による

■「x.v.Color」にも対応: 動画色空間の国際規格である「xvYCC」に準拠した「x.v.Color」にも対応。付属ソフトウェア「WinDVD BD for VAIO」での再生時にリアルな色再現を楽しめます。

## 大画面テレビで作品を鑑賞できるHDMI出力端子を搭載

ハイビジョン映像と音声をデジタル信号のままやりとりできるHDMI出力端子を搭載。リビングのテレビなどと接続して、大画面でオリジナル作品を再生できます。





完成した作品をこころゆくまで楽しむため、音質にもこだわりました。

type A、type Rは、写真や映像のクリエイティブな楽しみのための高画質と同時に、高音質にもこだわっています。

音質を吟味したスピーカーの採用をはじめ、数々の高音質技術を採用。完成した作品の鑑賞や高品位なブルーレイディスクソフトの再生、地上デジタル放送の視聴\*などがハイクオリティな映像にふさわしいサウンドで楽しめます。

\* [ビデオエディション]のみ

**内蔵スピーカーで臨場感豊かなサラウンドが楽しめる「ドルビーホームシアター」搭載**

さまざまなAVコンテンツプレーヤーでのブルーレイディスクやDVDソフトの5.1ch音声の再生時に、仮想的にサラウンド音場を再現します。内蔵スピーカーのほか、ヘッドホンでも迫力ある5.1chサラウンドが楽しめます。



**DSD方式の録音・再生にも対応した**

**独自の高音質サウンドチップ「Sound Reality」**

ソニーのプロオーディオ技術を結集し、SN比106dB\*という低ノイズを実現。スーパーオーディオCDにも採用されたDSD(Direct Stream Digital)の録音・再生にも対応し、音楽CDなどの音源をDSDに変換することもできます。\*チップ出力時



**type A**

**VAIOでは初めて、ノートタイプPCにサブウーファーを搭載。**

**音の迫力と定位にこだわったスピーカーを採用**

type Aでは、スペースの制約が厳しいノートタイプPCながらも、底面にサブウーファーを搭載。サブウーファーが発する振動の影響を排除するため、HDDや光学ドライブはゴムダンパーによる、入念な振動対策をしています。また、左右のスピーカーは、音の定位を追求し、キーボードの奥側に配置。楽器の配置まで見通せる立体的な音場と豊かな低音再現を実現しました。



**type R**

**スリムサイズスピーカーと大口径ウーファーにより、高域から低域まで臨場感豊かな音を再現**

「ボードPC」のスリムなスタイルと高音質を両立するため、横幅2cmのスリムサイズスピーカー(5.5W+5.5W)を新開発。従来と異なるユニークな駆動構造と発泡マイカの振動板により、スピーカーの存在感を最小に抑えながら、優れた中高域の再現性を実現。また、口径65mmのウーファー(11W)を背面に搭載し、豊かな低音を実現しました。このほか、HDDとウーファー部分を独立させることにより、振動が直接影響を与えないような構造を採用しました。



■スピーカーを駆動するアンプには高音質フルデジタルアンプ「S-Master」を搭載。ひずみの少ない自然な音質を実現しました。

**S-Master**

■DSP(Digital Signal Processor)を搭載することで2.1ch用の高精度な信号処理と、一体型PCの特性を考慮した、高精度な音質チューニングを可能にしました。また、PCシステムから独立して信号処理を行うことにより、常に安定した音質を実現。HDMIケーブルで接続した外部機器の音声も同様の高音質にて楽しめます。

忙しいときほど、見たくなる。写真、音楽、ビデオはもちろん、テレビも最高の画質で楽しめる。もうあの瞬間を逃さない。

高速で美しい画面表示や、強固なセキュリティ、高い検索能力と省電力性能など、「キレイ」「安心」「快適」が充実したOS、Windows Vista® Home Premium。VAIOなら、その安定した高性能で、Windows Vista® Home Premiumの真価をフルに発揮。PCの楽しみを、より心地よく体験できます。



**洗練されたインターフェース、Windows Aero**

スタートメニューやウィンドウに、透明感のある、軽やかなガラス風デザインを採用。3Dやアニメーションなどの視覚効果も取り入れ、美しさとわかりやすさを両立したインターフェースです。



ウィンドウを立体的にアニメーションさせる「フリップ3D」機能

**必要な情報をすばやく表示、ガジェット & Windows サイドバー**

ニュースや天気などの頻繁に必要な情報を、すばやく表示するミニアプリケーション「ガジェット」。インターネットからダウンロードして、デスクトップの「サイドバー」に追加することが可能です。



標準装備された、時計やカレンダーなどの基本的なガジェット

**PC内のコンテンツを一括管理、Windows Media Center**

PCに保存した写真や音楽コレクション、さらにDVDやインターネットコンテンツなど、さまざまな種類のコンテンツを一括管理で手軽に楽しめます。ソファなどから、リモコンで操作が可能です。



好きなエンターテインメントコンテンツを手軽に再生

詳しくは>>><http://www.microsoft.com/japan/windows/products/default.msp>

**VAIOは64ビット版Windows Vista®をいち早く搭載**

3GB以上のメモリーを無駄なく使い、複数のソフトウェアも快適動作。詳しくは>>>VAIOホームページへ

プリインストールモデル			
type R	type L [24型ワイド/20.1型ワイド]		
type A	type F	type Z	type T

思い出も、見つけろ、楽しめ、盛りだす。 **PCの旅** パソコンで、旅をもっと楽しむ。VAIOなら、旅やおでかけをもっと楽しめる。



**お出かけ前 ▶ 「Giga Pocket Digital」**

VAIOオリジナル テレビ視聴・録画ソフトウェア「Giga Pocket Digital」なら、旅・情報番組や設定したキーワードに関する番組を自動録画。旅の計画に活用できます。

**旅先で ▶ 高性能を持ち歩こう**

ボディに軽量と堅牢性を両立するカーボン素材を使用したVAIO「type Z」「type T」の旅のお供に。旅先での情報活用やコンテンツの楽しみ方が大きく広がります。

**思い出記録 ▶ 「VAIO Movie Story」**

旅先で撮ったデジタルスチルカメラの写真やビデオ映像などで、楽しいショートムービーを3ステップで作れるソフトウェア「VAIO Movie Story」。ディスクやファイルに書きだし、思い出を仲間と共有することもできます。

詳しくは>>><http://pcdetabi.wdlc.jp/>



デジタル一眼レフカメラ **α900** より高度な写真へのこだわりに応える "α"のフラッグシップモデル

- 有効2460万画素35mmフルサイズCMOSセンサー
- 画像処理エンジン「デュアルBIONZ(ピオンズ)」が約5コマ/秒の高速連写を実現
- 視野率約100%の高性能ファインダー
- 35mmフルサイズ初\*の新開発ボディ内蔵手ブレ補正機能
- 信頼性を高める高剛性マグネシウムボディと防塵・防滴設計

\*国内民生用デジタル一眼レフカメラにおいて(2008年8月現在)

※写真のレンズは別売のVario-Sonnar T\*24-70mm F2.8 ZA SSMです

デジタル一眼レフカメラ α900ボディ DSLR-A900 オープン価格

[sony.jp/dslr/](http://sony.jp/dslr/)

# type A

18.4型ワイド

写真を加工する、動画を編集する、ふたつのエディションを用意。  
創造力を刺激する高機能を結集した、HDクリエイティブノート

Photo  
edition



[フォトエディション]



Video  
edition



[ビデオエディション]



## 写真加工、映像編集の用途に合わせて選べる18.4型フルHD液晶搭載

正確な色の再現を重視する[フォトエディション]には、Adobe® RGBカバー率100%の広色域再現と、映りこみを抑えたアンチグレア液晶を搭載。動画の美しい再現を追求する[ビデオエディション]では、NTSC比約104%\*1の色域を実現\*2し、動画映像を美しく再現する[クリアブラック液晶]を搭載しました。ともに18.4型の大画面とフルHD(1920×1080ドット)の高解像度で、精密な作業も快適です。\*1:u'v'色度図による \*2:[フォトエディション]はNTSC比約137%

## 所有する喜びに加え、使いやすさにもこだわったデザイン

[フォトエディション]のパームレストには、デジタル一眼レフカメラのを使用し、キーボード面全体にはシボ加工を施しました。しっとりとしたキー入力をサポートします。またキーボードには、写真の現像やビデオの数値入力がスムーズに行える10キーを装備しています。



ディスプレイフード[VGP-DHA1]装着時

## type Aをより使いやすくする専用アクセサリ

type Aを外出先のさまざまな場所でも快適に使えるように、外光の影響を抑える専用ディスプレイフード[VGP-DHA1]や、type Aと専用ディスプレイフードを収納できる大容量バッグ[VGP-MBA10]を用意。また、Bluetooth レーザーマウスには、[フォトエディション]とデザインを揃え、高感度レーザーセンサーを搭載した[VGP-BMS77]、[ビデオエディション]と同じボディアカラーの[VGP-BMS33/H]を用意しています。



## ■VGN-AW71JB [フォトエディション]

OS	Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1 64ビット正規版	ハードディスク	約640GB (320GB×2) (RAID 0)
CPU	インテル® Core™ 2 Duo プロセッサー T9550 (2.66 GHz)	ドライブ	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチ機能搭載)
ディスプレイ	18.4型ワイド(16:9)解像度:1920×1080ドット (リッチカラー Adobe® RGB ガー=100%)	ワイヤレスLAN	IEEE 802.11 a/b/g/n*
メモリー	4GB 最大8GB	テレビ放送	-
グラフィックアクセラレーター	NVIDIA® GeForce® 9600M GT GPU	動画・静止画・編集ソフトウェア	Adobe® Photoshop® Lightroom® 2 Adobe® Photoshop® Elements® 7

## ■VGN-AW51JGB [ビデオエディション]

OS	Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1 64ビット正規版	ハードディスク	約640GB (320GB×2)
CPU	インテル® Core™ 2 Duo プロセッサー T9550 (2.66 GHz)	ドライブ	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチ機能搭載)
ディスプレイ	18.4型ワイド(16:9)解像度:1920×1080ドット (クリアブラック液晶) (リッチカラー)	ワイヤレスLAN	IEEE 802.11 a/b/g/n*
メモリー	4GB 最大8GB	テレビ放送	地上デジタル×2
グラフィックアクセラレーター	NVIDIA® GeForce® 9600M GT GPU	動画・静止画・編集ソフトウェア	Adobe® Premiere® Elements® 7 Adobe® Photoshop® Elements® 7

\*IEEE 802.11n ドラフト規格 (規格値300Mbps) に対応

# type R

25.5型ワイド

VAIO 最高峰の性能を凝縮した「ボードPC」。  
動画編集、写真加工を追求できる、ふたつのHDアートスタジオ

Video  
edition



Photo  
edition



\*VAIO専用マルチリモコン、USBジョグコントローラーは type R [ビデオエディション]に付属



## 機能性にこだわり、快適に作業が行える「シグマデザイン」

本体前面をモニターライクなシンプルなラインで構成し、画面に集中しやすいよう配慮するとともに、光学ドライブや入力端子などは側面部に配置。デジタル一眼レフカメラやハイビジョン\*ハンディカム\*などとの接続がスムーズに行える「シグマデザイン」を採用することで、「ボードPC」のスリムさと機能性を融合しました。

## 高性能ディスプレイとしても使えるHDMI出力端子を搭載

作業効率を向上するデュアルディスプレイ表示や、完成した作品を大画面テレビなどで手軽に鑑賞できるHDMI出力端子に加え、ゲーム機器やデジタルチューナーなどのHDMI機器との接続が可能なHDMI入力端子\*も搭載。HDMI入力端子からの映像表示はPCが起動してなくても可能なので、フルHD表示の高性能ディスプレイとしても利用できます。\*ディスプレイ表示用の入力端子です。映像取りこみ用途には使用できません

## 画面の向きを自在に調整できるモニタースタンド

本体に付属するスタンドには、高さ、左右の回転角度、画面の傾斜角度を独立して調整できる機構を採用。設置場所や姿勢に合わせて柔軟に画面の向きを調整できるので、長時間にわたる作業も快適です。



## ■VGC-RT71JG [ビデオエディション]

OS	Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1 64ビット正規版	ハードディスク	約1TB (500GB×2) (RAID 0)
CPU	インテル® Core™ 2 Quad プロセッサー Q9400 (2.66 GHz)	ドライブ	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチ機能搭載)
ディスプレイ	25.5型ワイド解像度:1920×1200ドット (リッチカラー Adobe® RGB ガー=96%)	ワイヤレスLAN	IEEE 802.11 b/g/n*
メモリー	4GB 最大12GB	テレビ放送	地上デジタル×2
グラフィックアクセラレーター	NVIDIA® GeForce® 9600M GT GPU	動画・静止画・編集ソフトウェア	Adobe® Premiere® Pro CS4 Adobe® Photoshop® Elements® 7

## ■VGC-RT51J [フォトエディション]

OS	Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1 64ビット正規版	ハードディスク	約640GB (320GB×2) (RAID 0)
CPU	インテル® Core™ 2 Quad プロセッサー Q9400 (2.66 GHz)	ドライブ	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチ機能搭載)
ディスプレイ	25.5型ワイド解像度:1920×1200ドット (リッチカラー Adobe® RGB ガー=96%)	ワイヤレスLAN	IEEE 802.11 b/g/n*
メモリー	4GB 最大12GB	テレビ放送	-
グラフィックアクセラレーター	NVIDIA® GeForce® 9600M GT GPU	動画・静止画・編集ソフトウェア	Adobe® Photoshop® Lightroom® 2 Adobe® Photoshop® Elements® 7

\*IEEE 802.11n ドラフト規格 (規格値300Mbps) に対応



## 基本から応用まで。ビデオ編集や写真加工のテクニックを学べる 「ITエンターテインメントセミナー」

写真と映像の楽しみのために、ソニーでは東京、名古屋、大阪を中心に各種セミナーを開催。基本的なことを学べる初級者向けから、テクニックの向上を目指した上級者向けまで、さまざまな講座を用意しています。

- 「Adobe® Premiere®」を使った、ハイビジョン編集講座・さまざまな効果を加える編集テクニック講座など
- 「Adobe® Photoshop®」を使った、写真の補正講座・合成やレタッチなどの写真加工講座・RAWデータ現像講座など

この他の講座や各地の開催予定など、詳しくはWebサイトへ。

[sony.jp/seminar/](http://sony.jp/seminar/)

お電話による「ソニーのセミナー」のお申し込み・お問い合わせ  
ナビダイヤル（一般・携帯電話）

**0570-075-111** PHS・IP電話でのご利用03-5789-3493  
[受付時間] 10:00～18:00

### 〈アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について〉



地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法律によって定められております。

### 〈VAIOが推奨する通信事業者〉

VAIOでインターネットを快適に楽しんでいただくために、下の通信事業各社を推奨します。

〈プロバイダー〉



〈無線LAN事業者〉



本カタログに掲載のVAIO PC本体およびディスプレイは、家庭用パソコンの回収・再資源化を目的とする資源有効利用促進法（通称「改正リサイクル法」、2003年10月1日改正施行）に基づき、ソニーが新たな費用のご負担なしで回収・再資源化いたします。詳しくはVAIOホームページをご覧ください。www.vaio.sony.co.jp/recycle

#### ■ブルーレイディスクについての注意

●BD-RE 1.0 (Blu-ray Disc Rewritable Format ver.1.0)に対応したディスク（カートリッジ付きディスク）への記録、およびこのディスクの再生はできません。●接続するディスプレイが、HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection) 規格に対応していない場合は著作権保護されたブルーレイディスクをデジタル出力できません。●ブルーレイディスクの再生（デコード）にはCPU、GPU、システムメモリなど非常に多くのハードウェア資源を要求します。このため、素材によっては、操作および機能に制限があったり、音がとぎれたり、コマ落ちすることがあります。また、素材によっては、再生のものに不具合のあるものも確認されています。

#### ■デジタルビデオ編集についての注意

●著作権保護のための信号が記録されている市販映像はハードディスクへ録画することはできません。●「Click to Disc/Click to Disc Editor」はソニーが2008年12月末日までに日本国内で発売したDV端子付きの家庭用DV機器及びハイビジョンハンディカム (HDV・AVCHD) (ツーリストモデルおよびDCR-VX1000・VX700を除く) での接続動作確認を行っています。●動作状況によってはフレーム落ち／フレーム重複などが、わずかに生じる場合があります。●AVC HDなどビデオファイル再生時、音切れ、コマ落ちなどが発生することがあります。

#### ■各種サービスについての注意

●各種サービスは、都合によりソニーおよび提供者の判断にてご提供を中止・中断する場合があります。さらに詳しい注意事項をWebでご確認ください。



### 安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に放置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがになることがあります。

#### 安全点検のお願い このような症状はありませんか。

●音がしたり、異常な音、においがする。●内部に水や異物が入った。●製品を落としたり、キャビネットを破損した。



ご使用を中止。電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜く、またはバッテリーを取り外し、ソニーVAIOカスタマーリンク修理窓口、または販売店にご相談ください。

#### 液晶画面についての注意

液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素があります（液晶ディスプレイ画面の表示する全画素数のうち、点灯しない画素や常時点灯している画素数は、0.0006%未満です）。また見る角度によって、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

安全に使用するために ●むやみに内部を開けたり、モニター内部の改造をしないでください。 ●商品使用上の注意 ●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。●バッテリーは消耗品です。●本製品は国内専用です。 ●カタログ上の注意 ●画面はハメコミ合成です。●掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。●実際の色とは、印刷の関係で少し異なる場合があります。●■：このマークの商品は、生産完了のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください。 ●商品購入時の注意 ●必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ大切に保管してください。●本製品には有寿命部品が含まれています。有寿命部品とは、ご使用による磨耗・劣化が進行する可能性のある部品をさします。各寿命部品の寿命は、ご使用の環境やご使用頻度などの条件により異なります。著しい劣化・磨耗がある場合は機能が低下し、製品の性能維持のため交換が必要となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。●当社は、このパーソナルコンピュータの補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。●掲載商品のなかには地域により品薄・品切れになるものもありますので、販売店にお確かめのうえお選びください。●Adobe、Adobeロゴ、Adobe Premiere、Adobe Photoshop Elements、Photoshop、Adobe Reader、Encore、Lightroom、およびAdobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、Outlook、PowerPoint、Officeロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。●Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Centrino、Centrino Inside、Centrinoロゴ、Intel Viiv、Intel Viiv ロゴ、Intel vPro、Intel vProロゴ、Celeron、Celeron Inside、Intel Core、Core Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Viiv Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。●Bluetoothはその商標権者が所有している商標であり、ソニーはライセンスに基づき使用しています。●VAIOはソニー株式会社の登録商標です。●αはソニー株式会社の商標です。●Memory Stick、メモリスティック、Memory Stick Duo、メモリスティック デュオ、MagicGate、マジックゲート、MagicGate Memory Stick、マジックゲートメモリスティック、Memory Stick PRO、メモリスティック PRO、Memory Stick PRO-HG、メモリスティック PRO-HG、Memory Stick Micro、メモリスティックマイクロ、M2はソニー株式会社の商標または登録商標です。●CompactFlash™ およびコンパクトフラッシュ™ は、米国SanDisk社の商標です。●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。●Dolby、ドルビー、Dolby Home Theater、ドルビーホームシアターはドルビーラボラトリーズの商標です。●「EPSON」はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。●本カタログに記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。

ソニーウェブサイト

パソコン [sony.jp/](http://sony.jp/)

携帯



●本カタログは再生紙および環境に配慮した大豆インキを使用

ソニー株式会社  
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

商品に関するお問い合わせは

VAIOカスタマーリンク 買い物相談窓口  
フリーダイヤル ☎0120-433-365

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは0466-31-5051
- 受付時間 10:00～20:00（土・日・祝日、および年末年始は除く）

カタログ内容について、詳しく知りたい方は、近くのソニー商品販売店、または買い物相談窓口にお問い合わせください

ショールーム 銀座ソニービル / 〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-1  
ソニーの最新商品やソリューションをご体験ください。なお展示していない商品もあります

お買い求めは当店へ

Sony Card



www.sonyfinance.co.jp

2009.1  
カタログ記載内容2009年1月現在